

Amir Tsarfati 氏 中東時事アップデート 2019年1月27日公開  
ゴラン高原ベンタル山頂上からフィリピンの皆さんと

.....

アミール・ツアルファティです。イスラエルとシリアの国境、ゴラン高原、ベンタル山の頂上からライブを行っています。背後にシリアが見えます。  
残念ながら、今日は、少しモヤがかかっている、皆さんにお見せできませんが、完全に雪に覆われて真っ白の美しいヘルモン山を、皆さんにお見せしたかったのです。しかし残念ながら、今日は、モヤがかかっている、私たちにも良く見えませんから、  
本当に存在する事を、私は、彼らに説得しなければなりませんでした。  
私たちは、さっき下で見る事が出来たので、良かったです。  
ここイスラエルは、今日は良いお天気です。しかし残念ながら、反対側ではそうではなくて、それについて、今日お話しします。  
今回のアップデートでは、びっくりのベネズエラに関する話も含みます。  
それからシリアについて、アメリカについて、イランについて、シリア国民について、イラクで現在起きている事について、そして、数日後に予定されているマクロン大統領のレバノンのベイルート訪問に伴って、レバノンに対して発せられたイスラエルの警告についてです。  
では、まずはお祈りをして始めましょう。

お父様。感謝します。  
あなたは、あなたの子もたちが時期と季節を知るために、あなたのご計画を明らかにされました。  
お父様。私たちは、預言者たちが告げ、書き記した事を信じ、恐れていないことを嬉しく思います。  
私たちは、恐れません。なぜなら、私たちは、私たちが贖う方が生きておられることを知っていますから。  
お父様。これから私たちが、中東と世界の一部で起こっていることを見ていくにあたり、あなたが、続けて私たちが慰めてください。  
あなたはまもなく、あなたが預言者達を通して語られたあなたのご計画を、文字どおりに実行されます。そして私たちは、もうすぐ私たちの王にお会いします。  
私たちはそのことをとても嬉しく思い、あなたに、全ての栄光と誉れをお渡しします。  
イエスの御名によって。アーメン。

アーメン。  
では、シャローム！アミール・ツアルファティです。現在私たちは、シリアとイスラエルの国境、ゴラン高原よりライブを行っています。私の後ろには、素晴らしい方々が一緒です。  
もし、あなたが、イスラエルを訪れて安全なのか？と思っているなら、正直に認めましょう。  
時々私は、世界の各地を訪れている時に、イスラエル発信のニュースを見て、怖くなります。  
彼らが、あまりにも誇張していて、ひどく辛気臭く縁起でもないことを書いていますから。  
それを見ていると、あそこに行こうとしている私は気が狂っているのか？と思えてきます。  
しかし、皆さん、言っておきます。  
1つに、神の御心の中心、2つに、神ご自身が日夜守っておられる場所にいる以上に、安全なことはありません。  
エドウィン牧師、お聞きします。こちらは、フィリピンのアラバンにある、New Life 教会のエドウィン牧師です。先生は、22人の方々と伴って、フィリピンから来られましたね？  
「はい。」  
ところで、これは、本当にギリギリで決まったのです。この話が出たのは、2ヶ月前でしたっけ？  
【エドウィン牧師】「はい。2ヶ月以下です。」  
2ヶ月以下で、22人が集まりました。これは、私たちが、計画していたツアーではなく、私がこちらに戻って来る時に、スケジュールに空きがあったので、「じゃあ、やろう。」と決まったのです。



エドウィン牧師にインタビューするアミールさん

ここにいる人たちのほとんどは、フィリピンのマニラにある New Life 訓練センターで聖書を学んでいる人たちです。彼らは、聖書を知り、聖書を見て、聖書を体験することを望んでいます。

だから、このツアーを「聖書体験ツアー」と名付けました。

ところで、彼らの全員が私に賛成だと思います。最大の敵は、シリアではなく、食べ物ですね？（爆笑）彼らは、ものすごく食べています。皆さん、ここにおいて、安全だと感じていますか？

【全員】「はい！」

いいですか？ 私たちは、文字どおりゴラン高原の頂上に立っているのです。文字どおり、シリアから2マイル（3.6km）離れた場所において、ときどき交戦の音が聞こえています。しかし、皆さん、本当に喜んで、コーヒーを飲んだり、写真を撮ったりして楽しんでいます。

【エドウィン牧師】「美味しいものをたくさん食べて！」

そう、美味しいものも、たくさん食べています。

ですから、ここに来る事を恐れている人達に、お伝えしておきます。ここよりも、あなたの国の方が、ずっと危険です。

【エドウィン牧師】「それは、私が証言します。ここの方がずっと安全だと感じます。」

実際、今日、フィリピンで爆破がありましたね？

【エドウィン牧師】「はい。昨日。」

ムスリム・テロリストが、ホロ島でカトリックの大聖堂を攻撃し15人が死亡しました。



フィリピンのカトリック大聖堂で爆破テロ

ホロ島と、ミンダナオ島、南の島で、フィリピンの人15人が、このフィリピンでのテロで死亡しました。この人たちが、ここで、あらゆる理解を超える平和を楽しんでいる間に。

ですから、皆さんに言うておきます。

私は、他の誰よりも証明することが出来ます。私は、9・11のテロの最中、ニューヨークにいましたから。実際、私は、その前夜にあのビルにおいて、牧師である私の友人に、聞いていたのです。

「もし、何かがこのビルにぶつかったら、これは、右に倒れるのか、左に倒れるのか？」

その周りを、超高層ビルに囲まれていることに気づきましたから。すると、牧師先生が言いました。

「これらのビルは、積み上げられたトランプみたいに崩れるように設計されています。」

その翌朝、彼が正しかったことを、私たちは目にしました。

ですから、私の言うことを信じてください。

敵が攻撃する時は、あなたの住んでいる所のすぐ近くでもあり得ます。しかし、あなたがここを訪れるなら、神は、あなたが想像もできない形で、その事を重んじてくださいます。そして、ここにいる皆さんは、神の守りを完全に保障されて、ここに立っているのです。

それと、現実には、聖書が生き生きとして来ますね？

【全員】「はい。」

今朝、私たちは、イエスが最初の弟子に出会った場所にいたのです。

その後、私たちは、ダンの町を訪れました。

それから、イエスが「人々は、人の子を誰だと言っていますか。あなたはわたしを誰だと言いますか。」

(マタイ 16:13) と聞いた場所を訪れ、そこで、それについて話を聞きました。

それで、私たちが気づいたのは、人々の問題は、彼らが、イエスが誰なのかを知らないのです。

彼らは、イエスのことは知っていても、彼を知りません。彼らは、彼が主であるということを理解しません。彼が主であるというのは、彼が全てを支配しておられるということ、彼は、すべてのものの創造主であるということを意味します。つまり私たちは、主に従うなら、ほんの1分たりとも、何も恐れる必要がないのです。そのために、私は、ぜひ皆さんにもここに来て、聖書を体験していただきたいのです。皆さんの人生が変わります。

さて、今日は、異なる4つのことについてお話しします。

そのほとんどが、イランに関連していて、一つはベネズエラに関することです。

では、それについてお話ししましょう。

私が今からお伝えすることは、皆さんのほとんどが、恐らく初耳だと思います。

2日前、革命防衛隊、アル＝クッズ旅団のトップである、イランの将官 Soleimani、彼は、テヘランとベイルート間の陸橋建設を計画している人物ですが、彼は、アメリカがまもなくシリアを撤退しようとしていることを知って、彼自身の旅団を準備し始めたのです。この旅団は、実際には、イラクに拠点があって、アル＝ハシド・アル＝シャービと呼ばれる、シーア派のイラク人の民衆抵抗です。そこで彼は、シリアとイラク、ヨルダン国境にある、アメリカ軍基地を侵略させるために、彼らを備えました。Al-Tanf という名の越境地点です。この、Al-Tanf という場所が、非常に戦略的な立地なのです。なぜかという、そこは、イランの想像上の橋、テヘランからベイルートへのファンタジーの橋なのです。

さて、神に感謝なことに、すぐにアメリカが、その敵の動きに気づきました。彼らは、一瞬たりとも待つことをせず、ただちに戦闘機を送って爆撃を始め、少なくとも22人のイラク人シーア派アル＝ハシド・アル＝シャービの民兵が、その場で死亡しました。22人です。それが、1日半前のこと。

私が「少なくとも22人」と言ったのは、私たちが知る限りです。死傷者の数は、さらに多い可能性もあります。直ちにイランは考えを変えて、イラク国内の彼らの基地に後退しました。事実、まさにこのために、イスラエルとヨルダンが、アメリカのペンタゴンに嘆願して頼んだのです。

「あなたがたが、まもなくシリアを撤退することは、私たちも知っています。あなたがたは、たった2,000人の兵士をシリアに置いておられますから、少なくともそのうちの200人だけでも残して、あちらでの駐留を継続しませんか？」

そしてトランプ大統領は、まもなく「YES」と答え、イランが、陸橋をあちらに持つことを防ぐため、Al-Tanf に200人の兵士を残します。

これは驚くべき事です。ISISは、アメリカが後退しているため、アメリカ人を殺せると思いました。

イランは、自分達がそこを占拠できると思っていて、それからロシアは、占拠するため、すでに彼らの軍隊をあちらに集めていたのです。彼らの全員が、アメリカが、あの場所をそう簡単に撤退しないのを見て、激しく落胆しています。それが、シリアの南東部で起こった事です。

次に、北部へ飛びましょう。

この72時間間に、私たちは、驚くべき事を目撃しています。というと、皆さんの中には、

「アミールさん、ちょっと待ってください。それは、聖書預言にはあまり当てはまりませんよ？」 と言うかも知れません。

一つ、説明しましょう。先週、イスラエルがシリアを攻撃した時、ものすごい数の標的を破壊しました。ところで、私はツイッターで報告しましたが、イランの旅客機が今、少なくとも、少なくともです、25体のイラン人の棺を運んでいます。あの時の死者です。実際には、それよりもずっと多いと我々は思っていますが。イランは、あちらで大打撃を受けました。そしてその直後に、イランの将官が言いました。

「ま、ネタニヤフは選挙を控えているから、あのような行動をとっているが、我々が、絶対に彼を当選させない。もし我々が、イスラエルの中心にロケットを送れば、イスラエル国際空港を攻撃できる。」

さて、これは希望的観測です。イスラエルは、そのようなことは認められませんし、認めませんから。ところで、あの1発目の後、イランがロケットを発射することを、イスラエルはすでに知っていました。我々は、彼らが準備をしているのを目撃し、我々は、それがどこから<sup>おこな</sup>行われるのか、はっきりと分かっています、我々は直ちに、アイアンドームを、ヘルモン山の下に移動させました。

そして、彼らが中距離ミサイルを発射した時、我々は、それを空中で破壊しました。

しかし、我々は、彼らにそれをさせたかったのです。それによって、我々に、未だかつてなかったほどに“報復”するチャンスが与えられますから。

イランは、またしても、ロケットを送らなければ良かった、と思っています。約一年前にも、それはありましたが、今回、また起こりました。私は、毎回、イランのロケットに声援を送ります。それによって、我々は、どこであれ彼らのいる場所から、彼らを排除する承認が得られますから。

次に、これを見てください。

この72時間の中に、また別の非常に興味深いことに気づきました。

シリア軍内での分裂です。完全に分裂です。第四師団と第五師団があって、これら師団の内の1つは、実際に、イランの支援を受けていて、もう片方は、ロシアの支援を受けています。

そして、今の今まで、彼らの両方ともが、スンニ派を相手に戦っていました。ISISとか、反政府勢力とか。彼らは、ある種共通点があったのです。そのため、彼らは一致していました。

それが今は、ISISは、ほぼ完全にいなくなり、反政府勢力は、皆トルコの隣に集中しています。

そこで今は、彼らが互いに戦う時なのです。そして今、我々が目撃しているのは、イランが、非常に…言い方を変えましょう。彼らは、ロシアに耳を傾けたくなく、ロシアのリズムに乗って、踊りたくないのです。イランは言っています。

「いいか。俺たちには俺たちの計画がある。俺たちの計画は、イスラエルを破壊するため、我々のロケットの全てを発展させること、それと、バイルートまでの陸橋を創ることだ。」

さて、それには問題があって、イランとロシアの両方ともが、シリア国内での戦利品を狙っています。両方ともが、シリアを回復させたいと思っています。国家回復の大きな契約を狙っています。

そして、両方が、その利益をエンジョイするチャンスと、戦争の大きな収穫を狙っています。そして今、ロシアは非常に激怒しています。なぜならロシアは、自分たちが、イランの好戦的な活動にさらされていると感じているからです。そのため、昨日、ロシアが、イスラエルの攻撃のことを快く思っていないと発言した後、昨日、非常に異例の形で、ロシアが声明を発表しました。

「イランは、必ずしもロシアの味方ではない。」

そして、「イスラエルの安全は、ロシアにとって非常に重要だ。」

そのことから、なぜ、イスラエルが妨害されることなく攻撃しているのか、説明がつくでしょう。

なぜなら、我々は攻撃を行う時はいつも、攻撃の10~20分前には、ロシアに伝えていきますから。

「あそこにはいないように。これから我々は、あちらを攻撃するから。」と。いいですね？

さて皆さん、ご想像通り、もし我々が彼らに伝えて、彼らが「するな」と言えば、我々は<sup>おこな</sup>行いません。

しかし、我々が行うことを彼らが認めるなら、我々がイランを攻撃することに、彼らが興味を持っていることを意味しています。ロシアは、とても、とても面白い状況にいます。ハンマーと硬い地の間、岩と硬い地の間で。ロシアは、一方では、彼らから武器を購入するイランを必要としていて、もう一方で、イランにはお金がありません。そしてイランにお金がないのは、アメリカが、彼らに制裁を加えているからです。ロシアの会社の全ては、今、イランを見捨てています。あちらにはお金がありませんから。そのため今は、彼らと取引したくても、彼らには、それを支払うお金がないのです。そこでイランは、シリア国内の戦争の戦利

品を狙っていますが、それは、まさに、ロシアが狙っているものです。ですから今やシリアは、イランとロシアとが、戦利品を巡って戦う場と化していて、イスラエルにとっては、邪魔せず、干渉せずに、必要な時に、時々攻撃するのに最高の状態なのです。これは、重要です。

次に、こうして話している間にも、新たにイランのマハーン航空が、ダマスカスに飛来しています。またしても彼らは、自分たちの武器運搬を再開しました。さて、皆さん、私は以前も言いましたが、イスラエルは、すべての飛行を攻撃しません。我々は、彼らが十分に運び込むのを待って、一度の攻撃で全てを破壊します。私から見れば、彼らは我々の目の前で、それを<sup>おこな</sup>行っていて、本当にバカだと思います。継続して飛来してきて、蓄積し続けていますから、我々は、攻撃し続けます。そしてロシアは、我々がそれを行うのを認めています。なぜなら、今の時点で、彼らはイランのことを好ましく思っていないから。

次に、アメリカは、1日半前に22人の兵士が死亡した、あの紛争がありました。ロシアも、シリアの2つの区分で紛争をして、あちらで70人以上が死亡しました。さて、今度は、イランの第三政党というか、イランの詐欺師たちの第3部、つまり、レバノン国内での彼らの活動です。皆さん、ベイルート国際空港のすぐ隣にある巨大倉庫に、イランが、ヒズボラのために工場を建てました。そこで彼らは、つまらないミサイルをスマート・ミサイルに作り変えています。役に立たないミサイルを、精巧なミサイルに変えます。どのようにするか？ナビゲーションシステムを、そのロケットに組み込むのです。しかしそれには、たくさんの仕事と行程を要します。しかも、外で堂々とは行えません。そこで彼らは、国際空港の真横でそれを行いました。これはまるで、保険証書のようなもので、誰もそこを爆撃しない保証付きです。さて、イスラエルがそれを発見しました。イスラエルは、それを暴露し、そして我々は、イランが学ばず、彼らは止めないのを見ました。そこで、イスラエルのリブリン大統領が、3日前非常に異例の形でフランスを訪れています。国家訪問に、イスラエル空軍司令官を伴って行ったのです。そして彼らは一緒に、マクロンに現場の証拠や写真を見せて、言いました。「来たるあなたのレバノン訪問で、あなたには、レバノン政府に、メッセージを伝えて頂きたい。『レバノンが、この場所を解体しなければ、イスラエルは攻撃する。』」もちろんマクロンは、イスラエルに頼みました。「お願いですから、まだ、攻撃はしないでください。」もちろん彼は、自分があちらにいる間に、我々が攻撃することを恐れているのだと思います。我々は、マクロンを通して、その伝達経路を不毛にすることを意図しています。しかし我々は、それが実現しなければ、我々が、何とかしなければならぬ事も分かっています。さて、イランがアメリカにもたらした問題についてお話しました。それに対して、アメリカが攻撃した事も。それから、イランがロシアに問題を起こした事、そしてロシアが攻撃した事も、お話しました。次に、イランがレバノンで行なっている事について、それからイスラエルが攻撃すると脅している事も、お話しました。

次に、とても面白い事があるのです。皆さん、多分、聞いていないと思いますが、イランは、長い手を伸ばしていて、中東だけでなく、南アメリカです。最近、イランが行なったことの一つは、ベネズエラ国内にミサイル発射基地と、テロリストの野営地を建て始めました。彼らは、非常に独裁的なマドゥロ政権の保護のもと、それを<sup>おこな</sup>行っています。我々はそれを知っており、我々はそれを目撃して、アメリカにそれを通報しました。そしてまさにこのために、アメリカは、最近のベネズエラ国内での危機を利用して、——ところで、ベネズエラの憲法によれば、この臨時の状況の中では、大統領を国会で選出する事が出来るのです。そして国会のトップ、39歳の人物をアメリカは喜んで受け入れ、彼は、自らが大統領であると宣言しました。そして、すでに、ベネズエラのカラカスの中心で、宣誓しました。

南アメリカのほとんどの国と、世界中の多くの国が、すでに彼をベネズエラ国民の事実上の大統領として認識しています。



世界の多くの国が承認したグアイド暫定大統領（左）とマドゥロ前(現?)大統領（右）

皆さん、理解しておいてください。

ベネズエラは、世界第4の経済大国、ベネズエラは、石油輸出大国、ベネズエラは世界の最も裕福な国の一つだったのです。それを、社会主義が破壊し、10~12年以内に、今のベネズエラのインフレ率は、いいですか？100万%です。1,000,000。100万パーセント！

そして彼らの分析では、このまま行けば、来年には、1000万%。

つまり、彼らのお金には、全く価値がないという事です。去年、平均的なベネズエラの人は、食べるものがなくて、16ポンド(7.25kg)痩せました。これは、「マドゥロ式ダイエット」と呼ばれます。これは、仮定でもなければ、断続的に行われる断食でもありません。そうであったら良いのですが、彼らは、飢餓で体重が減っているのです。食べ物がないのです。スーパーは、空っぽです。文字どおり空っぽ。皆さんに言うておきますが、最初のヒビは、…

(爆音) おお！ 聞こえましたか？また聞こえました。

唯一、マドゥロを倒しかねるものといえば、軍隊が、彼と共になくなる時です。

そして最初のヒビが、昨夜始まりました。ワシントンにいる大使館付陸軍武官が寝返って、すでに、新しい大統領に忠誠を誓ったのです。

さて、なぜ私は、中東アップデートで、ベネズエラについて話をしているか？これを聞いてください。用意はいいですか？これ、見てください。今、ベネズエラは、連合がアメリカに対して団結する理由になっているのです。

「マドゥロ！我々は、あなたの味方だ！」

と初めに言ったのは、エルドアンです。その次にイラン。そして今や、ロシアがアメリカに、

「攻撃するな。我々も介入するから。」

と言っているだけでなく、この2日の間にロシアは、民間の軍事請負企業を送りました。民間の軍事請負企業。これは、ヴァグナー傭兵と呼ばれる軍事請負企業で、彼らが、彼らを送り込んだ理由は、死者が出た場合に、死者を数えなくても良いようにです。彼らは、ロシア軍の死者を出したくないのです。また傭兵なら、ジュネーブ条約に縛られないためです。彼らは実際に戦争犯罪を行う事が出来ます。しかし、ロシア軍ではありませんから、誰もその責任をロシアには問いません。

そのヴァグナーが、マドゥロ大統領の安全を増強するため、ベネズエラを急襲しました。

そして皆さん、信じ難いですが、ロシアの警備が現在、ベネズエラの大統領の周りにはいるのです。

これが興味深いのは、つまり、私が言いたいのは、仮にトルコ、イラン、ロシアを一つにまとめるのはシリアだけだと私たちが思っていたとすれば、今や、国際的危機のほぼ全てにまでそれが拡大するのを、私たちは見えています。ロシア、トルコ、イランが実際に、一緒に立っているのです。

イランとロシアは、シリア国内で戦っていますが、最終的には、大きな図の中では、彼らは共にアメリカに敵対し、アメリカの味方に敵対します。現在私たちが見ているのは、イスラエルに攻め込んで来る国々の、断ち切る事の出来ない同盟関係を証明するために、ベネズエラが利用されているのです。

そこで、ここにおられるフィリピン人の皆さん全員に、お知らせしたいのは、ここから3マイル(4.8km)先では、ロシアの兵士たちがパトロールをしています。彼らの車両の上には、ロシアの国旗があるのです。シリアの国旗ではありません。ロシアが、現在、国境を警備しているのです。

さらに皆さんにお伝えしたいのは、さらに北へ数マイル行けば、トルコ軍がシリア北部をパトロールしています。さらに皆さんにお伝えしたいのは、40マイル(64km)先のあちらには、イランの兵士とイランがいます。皆さん、理解しておいてください。35万人いた、バッシュール・アル・アサドの兵士は、今は、たったの3万人、10%以下です。そして彼らは、今、ロシアとイラン、それからトルコに操られているのです。ですから、我々は、まさに目の前で預言者エゼキエルが38章を預言した時に見た、連合が結成されるのを見ているのです。マゴグの地のゴグが、ロシュ、メシエク、トバルから来る。ロシア、モスクワ、トボリスクです。それから彼は言います。彼に、誰が加わりますか？

「ゴメルと、ベテ・トガルマと、そのすべての軍隊」

これは、現在のトルコ、そして、ペルシャも加わる。これは現在のイランです。

それから非常に興味深い方法で彼が触れているのは、リビア、これはプテ、それからスーダン、こちらはクシュで、彼らも参加します。ですから、私たちが今いる北からは3カ国、そして、南からは2カ国です。

そして興味深いのは、サウジは、その戦争に反対する者と一緒に書かれているのです。

皆さんご存知の通り、今、サウジアラビアは理解しています。

「アメリカは、もはや自分たちの最大の友ではない。アメリカは、もう我々から石油を買っていないから。今、アメリカは、我々に彼らのものを買わそうとしている。」

トランプ大統領は、サウジを売り手から買い手に変えたのです。だから、私は、彼はものすごい天才だと思います。ただ、もう一つ、皆さんに知っておいて欲しいのは、サウジは、もうアメリカが彼らの安全保証をすることはあてに出来ないと理解しています。彼らは、自ら努力して軍事同盟を始めなければなりません。彼らは、自分たちには最大の問題、イランがあることを知っています。

そして、世界のこの部分で、イランを激しく攻撃している唯一の国は、イスラエルであることも、彼らは知っています。彼らは、それを分かっています。

そこで、現在、サウジが<sup>おこな</sup>行っているのは、新しい同盟を組み始めていて、イスラエルがその主要です。ただ、表面的にサウジは、イスラムの指導者で、彼らは、ブラジルが大使館をエルサレムに移すことが気に入らないように演じなければなりません。彼らはすでに、ブラジルに伝えました。それがなんと、ブラジルは移動したとしても、サウジは何もしません。サウジには、イスラエルが必要です。分かりますか？そして、ブラジルもそれを知っています。

ネタニヤフがブラジルにいた時、ボルソナーロに言いました。

「心配しなくても良い。移転しても構いません。サウジは、憤っているように演じなければならないのです。『俺たちはムスリムだ!』と見せるために。しかし、彼らは知っています。アメリカは、大使館を移動させ、サウジは、アメリカと取引をしています。だから、心配しなくても大丈夫です。」

これが、実際に起こっている事です。ですので、近いうちに皆さんも耳にするでしょう。

まず、イスラエルは、新しい代表団、新しいチームをブラジルに送っています。

あちらで大きなダムが崩壊して、何百人という数の人が行方不明になる惨事がありました。

何十人という死者が出て、何百人という数の人が行方不明です。





ブラジルのダム決壊の災害援助派遣に向く IDF

そして、イスラエルは探索と救助においては、エキスパートです。フィリピンにも助けに行きましたね？メキシコにも助けに行きました。トルコも助けに行きましたし、惨事があった多くの場所に行っています。今回は、つい先ほど、私たちは、777型にイスラエル軍のレスキュー隊を積んで、送り込みました。彼らは今、ブラジルでの救出援助に向かっている途中です。

イスラエルは、ブラジルの素晴らしい友好国で、ブラジルは、イスラエルの友です。

大使館は、エルサレムに移動するでしょうし、サウジは、反対しなければなりません、これはもう決定事項である事、全て大丈夫であることを、彼らは理解しなければなりません。

ただ、皆さんに理解しておいて欲しいのは、あちらは、静寂ではありません。しかもそれは、イスラエルのせいではありません。それは、イランがなんとかして、テヘランからベイルートへの橋を実現しようとする、必死の働きのためです。それは叶っておらず、彼らは激怒しています。彼らは、何百万、何十億ドルというお金をつぎ込んで、それが、常に消えてしまうのです。

ただ、皆さんに言っておきたいのは、その日が来れば、あちらの状況は、この場に飛び火して、イスラエルが攻撃されます。聖書はそれを、暗雲と描写しています。皆さん、理解してください。

暗雲が迫っていて、それは、イスラエルに向かってやって来ます。

そして聖書は告げています。神ご自身が、アメリカでなく、ブラジルでもなく、ヨーロッパでもなく、神ご自身が、超自然的に、地震を通して、硫黄、その他、驚くべきものを通して、イスラエルの敵を打ち負かされます。そして聖書は告げています。

皆さんにも見て欲しいのですが、昨日、私のところに届いたのは、というより今朝、ある人から、非常に真つ当なメッセージが届いたのです。

「あなたは、毎回イザヤ書や、エレミヤ書について教える時、

『約束は、イスラエルに与えられている』

と言われます。私は、この約束は私に対するものだと思っていましたが、あなたは、これはイスラエルに対するものだと言います。だから、私は、もう神との親密さを感じる事が出来なくなりました。それらは、イスラエルのものだから。」

そこで私は、彼女に言ったのです。私は、彼女の言っていることが、良く分かりますよ。だから、私は彼女に言いました。

「あなたに伝えたいことがあります。神が、このように何かを行われる時は、常に、諸国にそれを見せるためです。」

神が、イスラエルを助けに来られる時はいつも、神が、イスラエルとの約束を守られる時はいつも、イスラエルのためだけではありません。イスラエルは、神が全世界に伝達される手段です。エゼキエル 38 章でさえ、一番最後にこうあります。



23 わたしがわたしの大いなることを示し、わたしの聖なることを示して、多くの国々の見ている前で、わたしを知らせるとき、彼らは、わたしが主であることを知ろう。」

(エゼキエル 38:23)

神は、イスラエルを救い出されますが、彼は、諸国に彼が主であることを知らせたいのです。ですから、いつでも神が、イスラエルのために、イスラエルの中で何かをされる時は、世界に知らせるためです。

それからまた、信者の皆さんに 握りしめておいて欲しい約束は、第一ペテロ 2 章です。

皆さんが理解しておくべき事です。9 節で、聖書は告げています。

「しかし、あなたがたは・・・」 私が、「あなた方」と言う時は、皆さん、毎回手を上げてください。いいですね？

9 しかし、あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。

(第一ペテロ 2:9)

次に、10 節です。皆さんの多くが、9 節を引用しますが、10 節もお読みしましょう。

10 あなたがたは、以前は神の民ではなかったのに、今は神の民であり、以前はあわれみを受けない者であったのに、今はあわれみを受けた者です。

(第一ペテロ 2:10)

お分かりですか？

皆さんは異邦人でした。皆さんは異教徒でした。皆さんは希望のない、神のいない人たちだったのです。確かに神は、イスラエルを通して働かれ、イスラエルを祝福され、そして、イスラエルに多くのことをされました。しかし、いつもいつも、いつも彼は、世界中の国々から人々を集めると約束されます。ところで、あなたはもう…こんな事を言うと、奇妙に聞こえることも分かっていますし、私は、あなたの許しが必要です。しかし、あなたはもう、フィリピン人ではありません。

理解してください。あなたは、新しい国籍を持つのです。聖書は、信者をすべての国から集めています。預言者がそう言っているのです。私ではありません。

主が、預言者ホセアを通して、こう言っているのです。

23 わたしは…『わたしの民でない者』を、『あなたはわたしの民』と言う。…

(ホセア 2:23)

「ロアミ」たちを…「ロアミ」と言ってください。

これは、『わたしの民でない者』という意味です。「アミン」は、『わたしの民』

神はあなたのことを、『わたしの民』と呼ぶだけでなく、彼は、あなたのことを『聖なる国民』と呼ばれます。『選ばれた種族』『王である祭司』『神の所有とされた民』だ、と。

ですから、約束は、イスラエルに与えられ、勝利がイスラエルに与えられているために、もし、あなたが無視されたと感じているなら、私は、あなたに伝えたいことがあります。

神は、この全てを、イスラエルに対して、イスラエルを通して行われるのは、それによって、彼が約束を守られる神であること、あなたが目にするためです。

そして、今、神が言っておられます。

「あなたがたは、以前は神の民ではなかったのに、今は神の民であり、以前はあわれみを受けない者であったのに、」

今は、皆さんを、すべての国民、すべての部族、すべての国から

神は、皆さん全員を、一つの国民として集めておられるのです。

新しい、信者の国民として。

そして、携挙が起こるとき、それは、新しい国民の携挙、選ばれた者達の携挙、神の所有とされた民達の携挙です。それが唯一、あなたが携挙されるための条件です。

ユダヤ人であるとか、カトリック教徒であるとか、イスラムとか、そういうことではありません。

ただ、あなたが新生して聖霊に満たされていること。

そうすれば、今あなたは、神に選ばれた、神の所有とされた民であるということです。

だから私は、皆さんに、この場所で、これらの約束によって、しっかりと自信を持って欲しいのです。皆さんが、それほどまでに安全だと感じるのには、神が、皆さんに言うておられるのです。

「わたしがイスラエルを守るのを見なさい。それと同じ方法で、わたしは、あなた方を守る。」

「わたしがイスラエルを祝福するのを見なさい。それと同じ方法で、わたしは、あなた方を祝福する。」

「彼らがわたしにとって、どれほど特別であるかを見なさい。それによって、あなた方が、わたしにとって、どれほど特別であるかを、あなた方が見るためだ。」

だから、皆さんは、羨ましがする必要はないのです。実際には、皆さん喜ぶべきです。

主は、彼らを選ばれ、彼らを通して、皆さんは神のご性質を見ることが出来るのですから。彼らの性質を見てはいけません。この全てを通して、神のご性質を見てください。

ということで、非常に多くのことをお話しました。

ロシアについて、ベネズエラについて、フランスについて、レバノンについて、イランについて、お話しました。この全てで、多くのことが起こっていますが、この混沌したただ中であって——

ところで、私たちが語っている間も、私たちはずっと、あちらでの音を聞いていたのです。

これら全てが起こっている間にも、私たちには、理解をはるかに超える平安があります。

私達には、信じられないような平安があり、それは、唯一、平和の君、平和の主から来るもので、今も永遠に、ここでもどこでも与えてくださいます。

では最後に、皆さん全員の上に、アロンの祝福を祝って終わりたいと思います。

それから、私の愛するフィリピン人と フィリピンに住む皆さん、この人たちを見てください。

皆、大満足です。この人たちを見てください。そうですね。彼らに、私たちが安全であることを伝えてください。彼らは、大満足です。皆さん、大歓迎です。

それから、来週、再来週にイスラエルを訪れる皆さんにお伝えしておきます。

ここは安全、安心です。現在、イスラエルはとても美しいです。

全てが青々していて、川は水がいっぱい、ヘルモン山には、たくさんの雪が積もっています。

花々が顔を見せ始め、アーモンドの花が咲き始めていて、ただただ美しいです。

皆さんに言うておきたいと思いました。

では、アロンの祝福をもって、このメッセージを終わりたいと思います。

ただ、明確にしておきますが、私は、祭司として皆さんを祝福するものではありません。

つい先ほど読んだ通り、聖書には、私たち全員が祭司だと書かれていますから。

ですから私たちはただ、神が私たちに与えられる祝福をもって、互いに祝福し合うのです。

いいですね？では、ヘブル語で祈ります。

ヴェイシエメレハー                      アドナーイ                      イェヴァーレフハー  
 וְיִשְׁמְרֶךָ                      יְהוָה                      יְבַרְכֶךָ  
 ..(主が)あなたを守られますように                      主が                      あなたを祝福し

ヴィーフネッカー                      エーレーハー                      パーナーヴ                      アドナーイ                      ヤーエール  
 וַיְהַנֶּכֶךָ                      אֵלֶיךָ                      פָּנָיו                      יְהוָה                      יָאֵר  
 ..(主が)あなたを恵まれますように                      あなたに(向けて)                      御顔を                      主が                      照らし

シャーローム      レハー                      ヴェヤーセーム                      エーレーハー                      パーナーヴ                      アドナーイ                      イッサー  
 שְׁלוֹם      לְךָ                      וַיִּשֶׂם                      אֵלֶיךָ                      פָּנָיו                      יְהוָה                      יִשָּׂא  
 平安を      あなたに (主が)賜るように                      あなたに(向けて)                      御顔を                      主が                      上げて

(引用：牧師の書齋 <http://meigata-bokushin.secret.jp/>)

※ 連続して発音する場合は以下

イェヴァーレフハー      アドナーイ      ヴェイシエメレハー

ヤーエール      アドナーイ      パーナーヴ      エーレーハー      ヴィーフネッカー

イッサー      アドナーイ      パーナーヴ      エーレーハー      ヴェヤーセーム      レハー      シャーローム

その平安は、唯一、平和の君、平和の主から来るものです。  
 彼は、今も永遠に、ここでもどこでも、平安を与えてくださいます。  
 イェシュア、私達の救いである方の御名によってお祈りします。  
 神の民は全員言います。  
 アーメン

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

【写真出典一覧】

- エドウィン牧師にインタビューするアミールさん：動画より
- フィリピンのカトリック大聖堂で爆破テロ：The New York Times “Philippines Cathedral Bombing Kills 20” Jan. 27, 2019
- 世界の多くの国が承認したグアイド暫定大統領：RTE News “EU Nations recognize Guaido as Venezuelan President” 4 Feb 2019
- マドウロ前(現?)大統領：You Tube Financial Times “Is this end for Venezuela’s Maduro?” 2019/02/01
- ブラジルのダム決壊の災害援助派遣に出向く IDF：Instagram hnaftali より 2018/1/28  
 (書記注：ちなみに IDF は 2011 年の東日本大震災においても、宮城県の南三陸市で救助、捜索活動をしました。)